

1. 件名：東海再処理施設の安全対策に係る廃止措置計画変更認可申請に係る面談
2. 日時：令和2年6月30日(火)13時30分～15時45分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※TV会議にて実施
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

細野企画調査官、田中主任安全審査官、有吉上席安全審査官、小舞管理官補佐、  
加藤原子力規制専門員、佐々木技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

事業計画統括部 次長

再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他12名

#### 5. 要旨

○原子力機構から、資料1から3に基づき東海再処理施設の安全対策に係る廃止措置計画変更認可申請への対応状況について説明があった。なお、資料4については、次回面談時に説明することとなった。

○原子力規制庁より、以下の通りコメントを伝えた。

(資料1について)

- ・第二付属排気筒の耐震補強の方法について、そもそもなぜ耐震補強が必要で、そのためにどのような意図で工法を選択したのかを整理し、説明すること。
- ・第二付属排気筒排気ダクト接続架台の固定点や接合部の構造について、既往設工認の設計思想を説明すること。
- ・設計及び工事の計画の資料中の別図において「既存部材の据付状態等により、本図の通り施工できない場合、据付状態を変更することがある。」と記載があるが、どの程度の変更があり得るのか、変更があった場合の認可申請との整合性の考え方などが不明確であるため、記載を再検討すること。

(資料2について)

- ・HAW 建屋の増打ち補強工事に干渉する配管の一部移設について、移設前と移設後の概略が分かる資料を追加すること。
- ・移設する配管について、工事期間の機能維持が必要な配管については、その方法について説明すること。

○原子力機構より、承知した旨返答があった。

#### 6. 配付資料

資料0：許認可審査対応スケジュール

資料1：第二付属排気筒の耐震補強について（第二付属排気筒の地震応答計算書、第二

付属排気筒排気ダクト接続架台の地震応答計算書、設計及び工事の計画)

資料 2 : 高放射性廃液貯蔵場 (HAW) の耐津波補強について (設計及び工事の計画)

資料 3 : 高放射性廃液貯蔵場 (HAW) の廃止措置計画用設計津波に対する津波影響評価に関する説明書

資料 4 : ガラス固化技術開発施設 (TVF) ガラス固化技術開発棟の廃止措置計画用設計津波に対する津波影響評価に関する説明書